

ようこそ 図書館へ

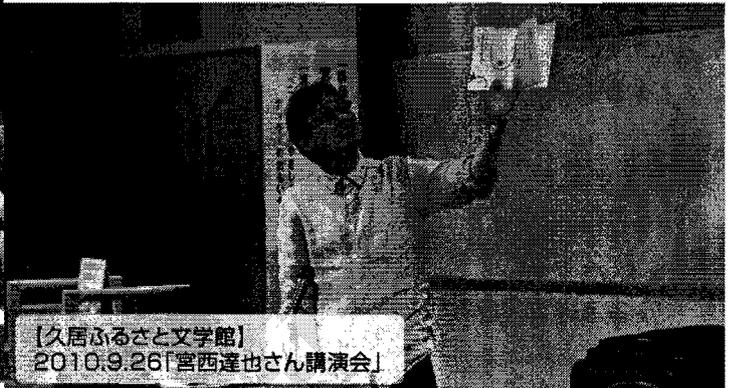
第10号

2011年4月
津市図書館

おもな内容 ・ 図書館の利用方法 (P2)
・ レファレンス事例集 (P4)
・ 知ろう私たちの郷土 (P5)



【津図書館】
2010.12.18「人形劇大会」(三重大学人形劇サークルつくし)



【久居ふるさと文学館】
2010.9.26「宮西達也さん講演会」



【津図書館】
2011.1.30「斉藤洋さん講演会」



【芸濃図書館】 2010.12.5
「歌と楽器で楽しむ絵本の世界とミュージックベルコンサート」



【一志図書館】
2011.1.16「accototoとあそぼう」



津市図書館では、
年間を通して様々な講座が
開催されています。
ぜひご参加ください!

図書館をもっと知って もっと利用していただくために

利用者の皆さんから図書館の利用方法について、様々なお質問やご意見をいただきます。

今回は、ほんの一部ですが紹介させていただき、今後のご利用の参考にさせていただきたいと思っております。

<貸出・返却等について>

・借りるにはどうしたらいいの？

まずは登録の手続きをしてください。津市内に在住・在勤・在学の方なら、年齢を問わず登録ができます。その際、ご住所・お名前・生年月日等が確認できるもの（運転免許証・保険証・身分証明書等）が必要です。登録手続きが完了したら図書館カードを発行いたします。このカードでお一人10点15日間借りられます。

*図書館カードの有効期限は1年です。1年ごとにご住所等を確認し更新させていただきます。



図書館カードの写真

・図書館カードを忘れてきたら？

登録があれば、お名前・生年月日・電話番号等でご本人確認ができますのでご利用できます。

また、図書館カードを紛失してしまった場合は、図書館へご連絡ください。探しても見つからない場合は、再発行させていただきます。

・借りたい本が貸出中だったら？

貸出中の場合は、予約をしてください。予約は、申し込みをした図書館での受け取りとなります。本が戻ってきたら、お電話で連絡をさせていただき、7日間お取り置きさせていただきます。この日を過ぎますとキャンセルになりますのでご注意ください。

なお、予約は窓口のほか電話・インターネット上からもできます。*インターネットは、別途パスワードの登録が必要です。

・借りたい本が図書館になかったら？

ご利用の図書館に所蔵がなければ、他の図書館から借り受けたり、購入をさせていただきますので、備え付けのリクエスト用紙にご記入の上、窓口へお出しください。ただし、購入の場合は、すべての本を購入できるわけではありませんのでご了承ください。

・本を開館中に返せないときは？

返却期限内の開館中に本を返すことができない場合は、24時間対応の返却ポストがありますのでご利用ください。傷みやすい資料や付録・AV資料は窓口へお願いします。津市9館2室の図書館で借りていただいた本（AV資料は除く）であれば、どこの図書館でも返却していただけます。

・借りられない資料はありますか？

資料によって貸出できないものがあります。雑誌の最新号や新聞、貴重な資料、郷土資料、住宅地図、調査・研究に必要な事典類などがあります。貸出できない資料については、著作権の範囲内でコピーをしていただくことができます。雑誌の最新号や新聞の当日日付分は、コピーが出来ないなどの制限がありますのでご注意ください。

・全部返却していなくても借りられますか？

読み終わった本だけ返却することができます。お一人10点まで借りていただけますので、その範囲内で新たな本を借りることができます。

・返却日までに本が読めなかったら？

借りている本に予約が入っていない場合、1回に限り継続することができます。手続きは窓口・お電話でできますのでお申し出ください。なお、返却が遅れている場合は、返却していただく場合がありますのでご注意ください。

・以前借りた本をもう一度見たいのですが…

利用者の方の貸出記録は、返却された時点で消去されますので、個人の貸出記録は持っていません。記憶を頼りに、もう一度資料を探すお手伝いをさせていただきます。

・借りた資料を紛失・破損してしまったら？

まずは借りた図書館にご相談ください。紛失や元の状態に戻らない破損や汚れがある場合は、同じ資料を弁償していただきます。また、ページはずれや、ページが破れた時は修理をせずにそのまま図書館へお持ちください。修理専用テープ等で修理を致します。

<インターネット予約をご利用の方>

・パスワードを忘れてしまったら？

パスワードを忘れた場合は、図書館でも調べることができませんので、再度図書館の受付窓口で登録申請を行ってください。

・今朝、家で予約したのに図書館で予約がないと言われましたが…

インターネットや館内OPACからの予約申し込みは、翌日承認となりますので予約当日には反映されません。また、窓口でお申し込みされた予約の確認をインターネットや館内OPACで確認する場合は、30分程度の時間がかかりますのでご了承ください。

・予約の取り消しをしたいのですが…

予約の取り消しができるのは、「申込み中」「返却待ち」の状態の場合です。「利用可能」と表示された本は取り消しができません。取り消した本についても確認ができるように30日間は表示されます。ただし、件数には含まれません。

・予約をしたときは1番だったと思うのですが？

インターネットからの予約は翌日承認のため、予約当日に窓口で予約を受け付けた方が優先されます。ただし、インターネットから予約された方の順位は予約時間通りになりますのでご安心ください。

<そのほかの利用について>

・自宅で図書館の本を調べたいのですが…

ご自宅のパソコンから津市図書館のホームページ・携帯電話の「蔵書検索」で調べることができます。また、所蔵に関してお電話でもお答えさせていただきます。

・自分のパソコンを持ち込みできますか？

筆記具の一部として持ち込み利用はできますが、電源をとることはできません。また、ご利用の際は他の利用者の迷惑にならないようお気をつけください。

・インターネットができるパソコンはありますか？

調べ物に利用できるパソコンが各図書館にあります。申し込み手続きが必要となりますので、窓口にお申し出ください。ただし、プリントアウトや書き込み等はできません。

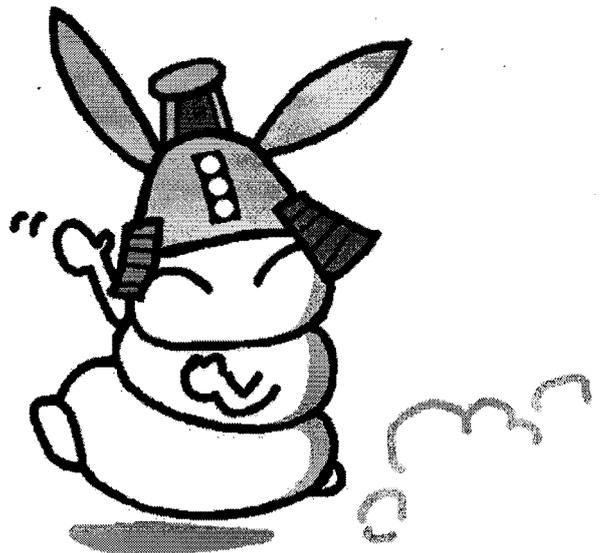
・おはなし会などの行事の予定は？

「広報津」の毎月16日号に図書館からのお知らせとして『図書館たいむず』を発行しております。このほか館内チラシ・ホームページ等でもご案内しておりますので、ぜひご覧ください。

・津市図書館ホームページ

(<http://www.tosyo.city.tsu.mie.jp>)

ご利用に際してわからないことがありましたら、図書館職員にお気軽にお声かけください！



毎日の生活のなかでの疑問や、調査・研究のための調べ物のお手伝いをします

レファレンス事例集



2011年NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国」が放映され、「お江」関係の本が多数出版されています。津市においても、お市が茶々・お初・お江の三姉妹とともに織田信長の弟信包の居城であった伊勢上野城・安濃津城で9年間過ごしたといわれていることから関心が高まっています。そこで津市図書館で所蔵する「お江」に関する本をご紹介します。

*所蔵については、市内いずれかの図書館で所蔵している資料になります。

<お江をモデルにした小説>

・江 姫たちの戦国 上 下	田淵 久美子	日本放送出版協会	F
・江 波瀾と愛憎の生涯	中島 道子	世界文化社	F
・乱紋 上 下	永井 路子	文芸春秋	F
・火輪	中島 道子	世界文化社	F
・おんなたちの城	大栗 丹後	有楽出版社	F
・花々の系譜 浅井三姉妹物語	畑 裕子	サンライズ出版	F
・浅井三姉妹江姫繚乱	篠 綾子	日本放送出版協会	F
・お江の方と春日局	植松 三十里	日本放送出版協会	F
・美女いくさ	諸田 玲子	中央公論新社	F
・月宮の人 上 下	杉本 苑子	朝日新聞社	F
・お市とお江 戦国花の世	難波 綾子	NPO漫画出版	F

<歴史書・伝記など>

・戦国三姉妹 茶々・初・江の数奇な生涯	小和田 哲男	角川学芸出版	210.4
・戦国三姉妹の栄華と悲惨	立石 優	明石書院	210.4
・茶々、初、江戦国美人三姉妹の足跡を追う	鳥越 一朗	ユニプラン	210.4
・戦国残照 お江とその時代	志村 有弘/編	勉誠出版	281
・浅井三姉妹の真実茶々・お初・お江の生きた時代	小和田 哲男	新人物往来社	288.3
・誰も知らなかった江	宮本 義己	毎日コミュニケーションズ	289.1
・江ガイドブック	新人物往来社編	新人物往来社	289.1
・お江 戦国の姫から徳川の妻	小和田 哲男	角川学芸出版	289.1
・江の生涯 徳川将軍御台所の役	福田 千鶴	中央公論新社	289.1
・江と徳川三代	安藤 優一郎	アスキー・メディアワークス	289.1
・徳川幕府の礎を築いた夫婦お江と秀忠	山本 博文	グラフ社	289.1
・江 浅井三姉妹と三人の天下人	畑 裕子	角川マーケティング	289.1
・江の一生 戦国美女浅井三姉妹	渡辺 誠	マーブルトロン	289.1
・お江 将軍家光と皇后の母と	楠戸 義昭	静山社	B289.1
・お江のすべて	清水 昇	河出書房新社	B289.1

など

知ろう私たちの郷土

稲垣定毅の名称と別号 中川 豊

津市津図書館の特別コレクション稲垣文庫で中心となるのが稲垣家五代、稲垣定毅により書写された天文地理関係の資料群である。定毅は『国書人名辞典』（岩波書店、第1巻平成5年11月）に立項されており、以下のように簡潔に記されている。

「いながきていこく 洋学者〔生没〕宝暦十四年（一七六四）三月五日生、天保六年（一八三五）十一月十九日没。七十二歳。墓、伊勢納所仏性寺。〔名号〕名、定毅。字、佐平。通称、佐兵衛。号、見山。〔経歴〕…」。

この記述は『続三重先賢伝』（東洋書院、昭和56年11月復刊）や『津市史』（津市役所、第1巻昭和34年3月）を参考にしているようだが、誤認や記載漏れをそのまま継承している点においてやや問題がある。については定毅の名称と別号について是正、加筆しておきたい。なお『 』内の算用数字は『稲垣文庫仮目録』に収録されている資料の通し番号である。

まず「定毅」の読みであるが従来、定毅は「さだよし」と読まれてきた。しかし「さだみ」と読むようである。根拠となるのが『748八丈図』（29MN-89）の定毅自筆の奥書である。川喜田氏所蔵の八丈図より転写した旨を記した後に「時に文政五年の年辛巳冬十月さだみしるす（花押「毅」）」とあるからだ。「さだみ」と仮名で自署した用例は、目下この一例のみなのであるが、呼称の重要な根拠としておきたい。

別号については見山の他に①「凸頭」②「從雉堂」③「居六」④「止々軒」⑤「隨雉樓」などが散見する。①「凸頭」は、定毅の自筆随筆『1凸頭彙稿』（L03-1～24）の書名に採用されており、最も代表的な雅号として彼自身が愛用していたものと思われる。他にも「八々翁／凸頭樵夫」（『642張州府志』29-157）、「八々一翁凸頭牧人灯下書」（『57桑名雜記』L21-11）、「凸頭覆陰」（『226新野問答』03-53）、「凸頭隠士小周子」（『三口三面記』〔新寄贈資料8-54〕）などがみられ、その時々において年齢や心境などを付加して記す場合もある（「小周子」は不詳）。蔵書印に「凸蔵」（『1148葎製法傳』49-37*写真）がある。②「從雉堂」は、蔵書印に「從雉堂蔵」があり『133伊勢国北』（L29M-5）、『139五十瀬図 幾多』（L29M-11）などの転写本や購入本の表紙・奥書に多数捺されている。奥書に「于時天保三年壬辰夏五月朔日 從雉堂主居六」（『1531醍醐隨筆』914-5）などと記される場合もある

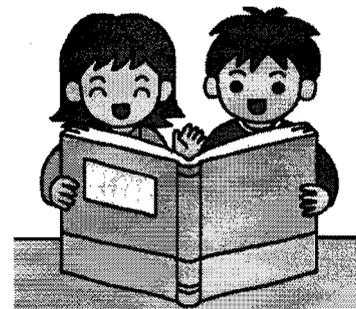
が、この場合の③「居六」も一種の雅号とみてよからう。④「止々軒」にも蔵書印「止々軒蔵」（『1043晋天文志』44-202など）がある。奥書には「止々軒蔵書」（『1030二儀略説』44-186～188）がみられる。ところで②「從雉堂」と④「止々軒」の雅号は、それぞれ使用時期がほぼ判明する。すなわち『1072七曜曆（寛政曆）』（44-241～246）は、寛政8年から同13年までの6年間分の曆6冊からなり、表紙には各冊に蔵書印が捺されてあるのだが、寛政8年から10年までの3冊には「止々軒蔵」が、寛政11年から13年までの3冊には「從雉堂蔵」が捺されてある。すなわちこれは、定毅が寛政10年、あるいは11年を境に「止々軒」から「從雉堂」に雅号を変更したためとみてよからう。⑤「隨雉樓」は定毅の著書『616坤輿全図説』（29-126 享和元年刊）の袋に「坤輿全図説 隨雉樓蔵板」とあることや、『669環海異聞塩路日記』（29M-18）の奥書「文政八乙酉年冬十一月望日 凸頭牧人誌」の後に「隨雉樓蔵」の朱印が捺されてあることから定毅の別号と判断できる。「從雉堂蔵」と「隨雉樓蔵」の蔵書印は、『578東韃日記』（29-48）にみられるように2印が併用して捺されている場合もあり、蔵書印は必ずしも1つしか捺されなかったわけではない。この他、使用は少ないが字に「之戩」がある（稲垣家蔵「系図」「見山翁墓誌銘」）ことも付言しておく。

ちなみに『国書人名辞典』では定毅を「洋学者」と規定しているが、定毅の著書『165伊勢国図』（L29M-39-40）に寄せられた越村德基（1784-1826）の序文には、定毅を「究天象又通地理」と評価している点や、残されている天文地理関係の資料の量からみても定毅は天文・地理学者と改めるべきであろう。



蔵書印「凸蔵」

休館日・開館時間などの **ご案内**



※下記の休館日のほかに特別整理期間（年1回、14日以内）や、臨時に休館することがあります。詳しくは、各館の図書館カレンダーや図書館たいむず、津市図書館ホームページなどをご覧ください。

津市図書館ホームページ (<http://www.tosyo.city.tsu.mie.jp>)

館名	開館時間	休館日
津図書館 西丸之内 23-1 津リージョンプラザ内 TEL 229-3321	平日 9:00～19:00 土・日曜日、祝・休日 9:00～17:00	火曜日 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
久居ふるさと文学館 久居東廣跡町2-3 TEL 254-0011	平日 9:00～18:00 土・日曜日 9:00～17:00	火曜日 祝・休日（土・日曜日にあたる場合は開館） 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
ポルタひさいふれあい図書室 久居新町 3006 ポルタひさいふれあいセンター内 TEL 254-0464	平日 10:00～21:00 土・日曜日、祝・休日 10:00～18:00	火曜日 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
河芸図書館 河芸町浜田 782 TEL 245-5300	10:00～18:00	火曜日 祝・休日（土・日曜日にあたる場合は開館） 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
芸濃図書館 芸濃町棕本 6824 津市芸濃総合文化センター内 TEL 265-6004	9:00～17:00	火曜日 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
美里図書館 美里町三郷 51-3 津市美里文化センター内 TEL 279-8122	9:00～17:00	火曜日 祝・休日（土・日曜日にあたる場合は開館） 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
安濃図書館 安濃町東観音寺 418 津市サンヒルズ安濃内 TEL 268-5822	10:00～18:00	火曜日 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
きらめき図書館 香良洲町 2167 津市サンデルタ香良洲内 TEL 292-4191	9:00～17:00 （7・8月の平日は 18:00まで）	火曜日 祝・休日（土・日曜日にあたる場合は開館） 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
一志図書館 一志町井関 1792 津市とことめの里一志内 TEL 295-0116	10:00～18:00 （7・8月の平日は 19:00まで）	火曜日 祝・休日（土・日曜日にあたる場合は開館） 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
うぐいす図書館 白山町二本木 1139-2 津市白山総合文化センター内 TEL 262-5000	平日 10:00～19:00 土・日曜日 9:00～17:00	火曜日 祝・休日（土・日曜日にあたる場合は開館） 毎月最終木曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
美杉図書館 美杉町八知 5828-1 津市美杉総合開発センター内 TEL 272-8092	9:00～16:30	土・日曜日 祝・休日 年末年始（12月28日～1月4日）

※上の表中「祝・休日」とは、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいいます。

本の返却は期限内に

ようこそ図書館へ 第10号

発行日/平成23年4月1日 編集及び発行/津市教育委員会 津市津図書館
三重県津市西丸之内 23 番 1 号津リージョンプラザ内 ☎(059)229-3321